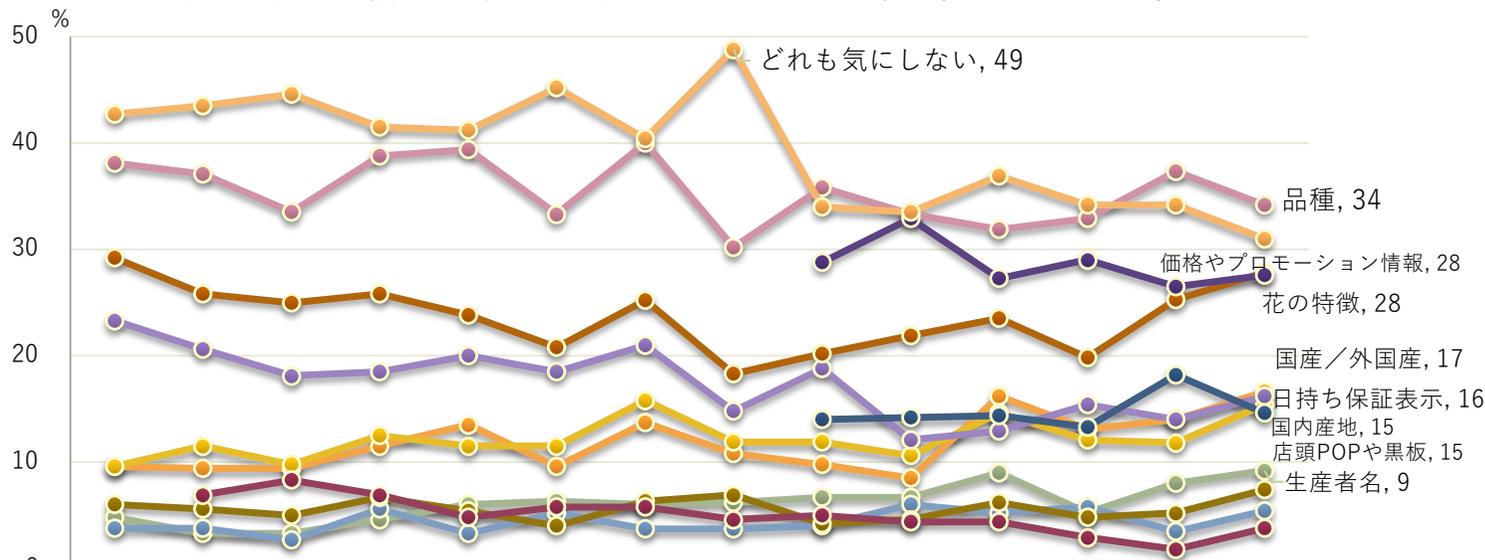


● 重視する表示 花 2010～2023年

Q24

「花の特徴」は一時低迷していたが、重視する人が再び増えつつある

購入時に重視する表示 花 2010～2023年 (n=全数ベース)



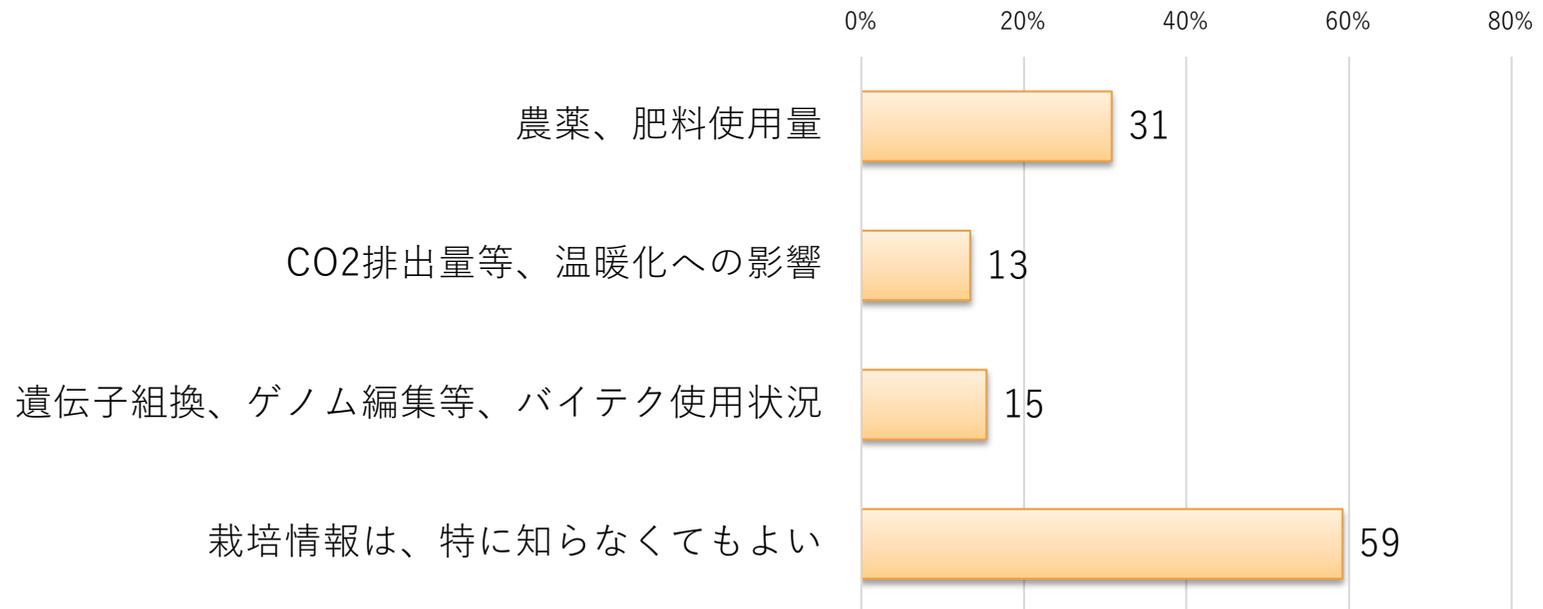
表示項目	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
生産者名	4.8	3.3	3.3	4.6	6.0	6.3	6.0	6.2	6.7	6.7	9.0	5.2	8.0	9.2
国産/外国産	9.6	9.4	9.4	11.5	13.5	9.6	13.7	10.8	9.8	8.5	16.2	13.1	14.0	16.6
国内産地	9.6	11.5	9.8	12.5	11.5	11.5	15.8	11.9	11.9	10.6	14.6	12.1	11.8	15.4
品種	38.1	37.1	33.5	38.8	39.4	33.3	40.0	30.2	35.8	33.3	31.9	32.9	37.3	34.2
日持ち保証表示	23.3	20.6	18.1	18.5	20.0	18.5	21.0	14.8	18.8	12.1	12.9	15.4	14.0	16.2
環境配慮 (低農薬など)	3.8	3.8	2.7	5.6	3.3	5.2	3.7	3.7	4.0	6.0	5.2	5.8	3.5	5.4
花の特徴	29.2	25.8	25.0	25.8	23.8	20.8	25.2	18.3	20.2	21.9	23.5	19.8	25.3	27.8
地元や近郊産	6.0	5.6	5.0	6.7	5.4	4.0	6.3	6.9	4.2	4.6	6.2	4.8	5.2	7.4
放射性物質 検査		6.9	8.3	6.9	4.8	5.8	5.8	4.6	5.0	4.4	4.4	2.9	1.8	3.8
価格やプロモーション情報									28.8	32.9	27.3	29.0	26.5	27.6
店頭POPや黒板									14.0	14.2	14.4	13.3	18.2	14.6
どれも気にしない	42.7	43.5	44.6	41.5	41.2	45.2	40.4	48.8	34.0	33.5	36.9	34.2	34.2	31.0

注：2017年以前のデータはMPSジャパン。2021年まで男女比4：6、n=520、2022年から5：5、n=600。2008～2021年はマクロミル、2022年からインテージで調査。2023年未既婚比を調整、n=500
 出典：国産花き生産流通強化推進協議会（2023）「花の消費選好」

農薬や肥料使用状況での関心は31%、前年比で7ポイントアップ
「地球温暖化への影響」は高くない（13%）ものの、3ポイント上昇

栽培情報へのニーズ 花

(複数回答、n=500)



出典：国産花き生産流通強化推進協議会（2023）「花の消費選好」